



今回、インタビューに応じて頂いた吉崎千尋さん（本学2年生）

サマープログラムを履修してみた感想を教えてください

— 楽しかったです。

日本にしながら、留学みたいだなって思って。

教室の中でやっていることが、短期留学しているのと変わらなかったなって思います。

どのようなところが留学に似ていましたか？

— 授業が完全に英語オンリーで、日本の学生と海外の学生が混ざって議論する場が多かった所ですかね。

人数に関しても、日本人が多すぎる訳でもなくて。海外の生徒と半々くらいで。

教室の雰囲気が本当に留学しているみたいでした。

質問とかも海外の方はたくさんするし、そういったところはすごいなって思いました。

英語関連で、授業中に困った事はありますか？

— うーん。

質問とか、紙にコメントを書くときに、語彙力のなさを実感するなって。

リスニングはできるんですけど、アウトプットしようとする時と語彙の無さに詰まっち

やう感じでした。

海外の方に話しかけてもらっても、言葉が出てこなかったことはありました。

それでも、プログラムを楽しく過ごすことができました。

ちなみに、英語が出てこない際にはどのように対処されていましたか？

— 結構、ジェスチャーを使っていました。



授業の内容はいかがでしたか？

— Life Style in Japan のコースを取っていたのですが、授業の進め方がずっと話をきくみたいなの一方的な感じじゃないところがよかったです。

試食やグループで自分達の意見を話し合っまとめて発表する機会がたくさんあって、ずっと話を聞き続けるよりやり易かったです。

グループでの話し合いは、海外の方と話す機会にもなったのでとてもよかったです。

授業に向けて何か準備をされましたか？

— 特に何もしてませんでしたね。

今考えると、英語でしゃべる準備をしていたらもっと楽しく過ごせたかなと思います。

雑談なんかを海外の方が振ってくれたときに、しゃべれるともっと楽しいんじゃないかな

いかなって思います。

授業の内容に関しては私の専攻がグローバル文化学環なので、食物とか生活と関係ないところにあるので、準備できることはなかったです。

逆に、専攻と違う授業を受けることで新しい事を知れると思うので、そのまま受けちゃっていいと思います。

予習が無くても授業についていける内容でしたか？

— 全然ついていけます。

資料もたくさん用意してくれますし、日本の学校の家庭科で習う事をより深くしたものを教えてくれるので、聞いたことはあるけどあまり知らないなっていう感じだったので、全然大丈夫でした。

グロ文の学生も3人くらいいましたが、特に困った様子はなかったですね。

では、サマープログラムに参加しようと思ったきっかけを教えてください

— 海外の方と交流したかったというのが一番大きかったです。

以前、留学に行った事があるのですが、その時の経験がとても楽しかったのもありますし、こういうプログラムに参加しないと海外の方としゃべれないじゃないですか。

なので、せっかくあるならやってみようと思って申し込みました。

海外の方との交流はできましたか？

— できたと思います。

満足かどうかでいえば、80点くらいですけど、その残りは自分の語彙のなさとかになるんで。

海外の方に話しかけてもらえて、自分のことも話したりできたので、交流できたかなと思います。

最後に、来年の受講者に向けたメッセージがあればお願いします。

— 留学したことがない人にとっては、貴重な機会だと思います。

国内にいながら、特別なお金もかからずに国内で留学経験ができるのでおすすめです。